

令和元年度 自己評価・学校関係者評価書

令和2年 3月 9日

学校法人富塚学園湖東幼稚園長 山口 崇

学校関係者評価委員長 渡辺 尚加

1 幼稚園の教育目標

・やる気のある子 ・はじめのある子 ・思いやりのある子

2 本年度の重点課題（学校評価の具体的な目標や計画）

・教育要領に基づいた保育実践 ・職員の資質や連携の向上

3 評価項目の達成及び取組状況及び今後の課題への取り組み方法

(評価 A・・・良い B・・・やや良い C・・・成果なし D・・・悪い)

評価項目	結果	理由及び改善策	関係者評価
教育課程・指導	A	教育課程においては、子どもたちが生活や遊びの中で興味、関心が持てるよう、活動での反応や様子を予測し計画を立てて行っていった。ただ活動内容が多い時は保育に余裕がないこともあったため、カリキュラムの精査を行って活動を見直し、保育者が子どもたちの姿、様子をしっかりと捉え見通しを持てるようにする。	A
教職員間の資質・連携	B	連携においてはクラスに関係なく、周りの保育者と協力しながら声掛けや対応を行っている。ただ給食において、関心を高める指導がやや不十分と見られることもあったため、食育計画の重点を確認していく。また幼児期に育てたい10の姿に沿って成長を捉えることについては、引き続き保育のねらいに結び付けられるよう、園全体で意識付けを行っていく。	A
保護者との連携	B	連絡ではおひさま通信も含め、一人一人に応じて活動の様子が保護者に想像しやすく伝わるようにした。また相談などには丁寧に対応できるよう心掛けた。 直接接する機会が少ない保護者との関わりが引き続き課題であるため、保護者間で平等な対応となるよう、連携の機会を増やす取り組みを行っていく。	A
保護者アンケート	A	177家庭（回収率70%）から回答を頂き、園に楽しく通い、友だちと楽しく過ごしていると思うなどの項目で、AまたはB評価を頂くことができた。	A

4 学校関係者評価委員会からのコメント

園での様子は、おひさま通信や直接先生からとも丁寧にご報告していただけています。また、担任の先生でない先生からも情報をいただくこともあり、園全体で我が子を見守、てくださっていると感じとても安心できました。お食育面では、ひらがなや下宿生のお手本となつような生活態度を心がけるなどの年齢に応じた指導、そして給食では、食育を意識したメニューとなっており、全体的に教育に力を入れていることが実感できました。保護者一同、大変感謝しております。ありがとうございました。